

長崎県議会と長崎県立大学との  
包括連携に関する協定

地方議会の現場から①

県議会と長崎の未来  
～学生の皆さまへ～

令和3年10月12日

長崎県議会議員 坂口 慎一

# 目次

- 1 経歴と自己紹介
- 2 長崎県議会のしくみ
- 3 県議会議員の仕事
- 4 新型コロナウイルス対策
- 5 若者定着の取り組み
- 6 長崎県の未来
- 7 これから社会人となる皆さまへ

# 1 自己紹介(プロフィール)

- 1980(昭和55)年 諫早市高来町生まれ
- 諫早高校、東洋大学を経て、早稲田大学(第二文学部)を卒業  
九州大学大学院修士課程(比較社会文化学府)を修了
- 株式会社地域科学研究所(本社:大分市)に入社  
民間の行政コンサルタントとして、公会計制度の導入や公共施設管理計画策定支援、行政評価制度導入支援などに携わる
- 肥前グローバル株式会社を設立  
代表取締役として、地元農産物の販売促進、商品開発などに従事



# 1 自己紹介(議会での経歴)

## 市議会での経歴

- 平成25年 4月 諫早市議会議員初当選  
総務委員会委員、議会報発行特別委員会委員
- 平成27年 4月 総務委員会副委員長、議会運営委員会委員  
市議会ICT推進プロジェクトリーダー
- 平成29年 4月 諫早市議会議員当選(2期目)  
諫早市監査委員、経済環境委員会委員
- 平成31年 4月 教育福祉委員会委員、議会報発行特別委員会委員  
長崎県後期高齢者医療広域連合議員

## 県議会での経歴

- 令和 3年 3月 長崎県議会議員補欠選挙初当選  
観光生活建設委員会委員  
新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会委員

# 1 自己紹介(その他の経歴)

- 自由民主党長崎県連政務調査会副会長
- 自由民主党長崎県連広報委員会副委員長
- 自由民主党諫早支部政務調査会会長代理
- (元)自由民主党諫早支部青年局長
- (元)自由民主党長崎県連青年部副部長
- 湯江小学校PTA会長、 NPO法人湯江小学童クラブ理事、
- NPO法人拓生会理事、 幻の高来そば振興協議会会員
- 諫早市消防団団員、(元)木の駅たかき実行委員会事務局
- 諫早中央ライオンズクラブ会員
- 高来文化協会賛助会員、高来史談会会員
- 湯江浮流保存会会員
- (元)一般社団法人諫早青年会議所会員(～2020年12月)
- (元)諫早市青年団

# 1 自己紹介(家族構成・趣味・その他)

家族構成：妻、長男、長女、次男

趣味：読書

## 好きな本

『V.』:トマス・ピンチオン

『存在と時間』:マルティン・ハイデガー

『性の歴史』『監獄の誕生』:ミシェル・フーコー

## おススメの本

『他者の苦痛へのまなざし』:スーザン・ソントグ

## 主な政策提言

- ・固定資産台帳の整備 (公会計の導入)
- ・公共施設の更新計画策定
- ・地域包括ケアシステムの構築 (介護予防・生活支援の充実)
- ・観光振興計画の策定 など

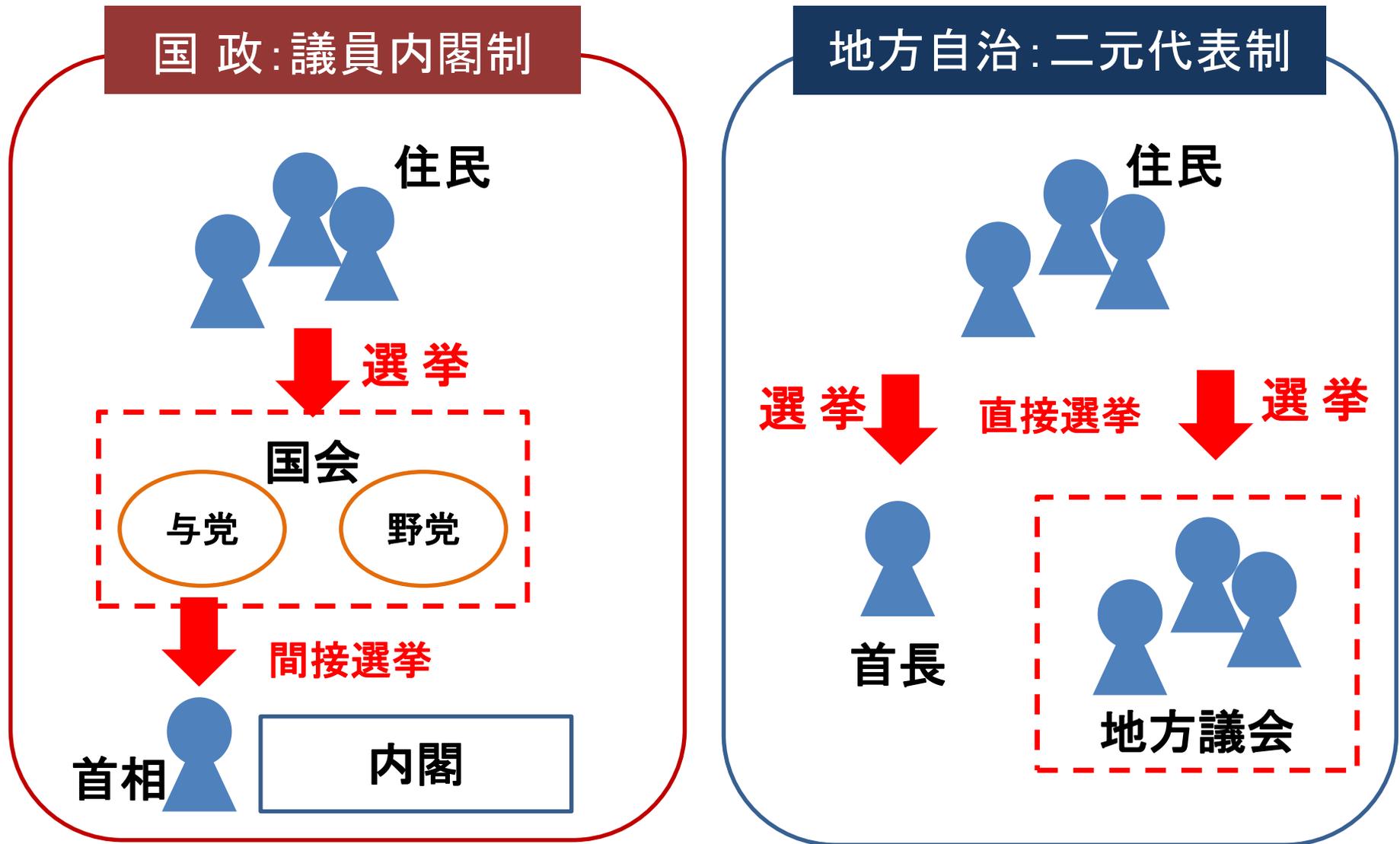
## 政治家を志したきっかけ

- ・ソ連の崩壊と冷戦の終結
- ・ユーゴスラビア紛争
- ・ルワンダ紛争
- ・南北問題(貧困問題)
- ・アメリカ同時多発テロ

世の中の様々な出来事、悲劇に衝撃を受け、世界を変えたいと考えた



## 2 長崎県議会のしくみ(国政と地方自治の違い)



『図解 地方議会改革—実践のポイント100』より作成

## 2 長崎県議会のしくみ(長崎県議会の役割と権限)

### ■ 県議会の役割：意思決定機関と監視機関

県議会は、「**議決機関**」または「**意思決定機関**」と呼ばれ、議案などの審議を通して県民の求める県政の基本的な方針を決定する。そして、知事を始めとする「**執行機関**」は議会の決定に沿って仕事を進めることになる。そこで、両者の関係は**県政の両輪**ともいわれる。また、県議会は、執行機関が行なった仕事が本当に県民のためになったかどうかについて**チェック**を行なっている。

### ■ 議会の権限：法律により多くの権限が与えられている

**議決**：条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、条例で定める契約の締結など県政の重要な事項について議決する。

**選挙と同意**：正副議長、選挙管理委員などを選挙する。また、副知事など、県の重要な地位につく人を知事が選任・任命する際は、議会の同意を必要とする。

**調査と検査**：執行機関が行う事業や事務を調査、検査を行う。必要に応じて、説明を求め、意見を述べることができる。

**意見表明と決議**：国会や関係する行政機関に意見書を出したり、議会の意思を明らかにするための決議を行ったりする。

**請願の受理審査**：県民から提出された請願を審査して、適当なものは県政へ反映させる。

## 2 長崎県議会のしくみ(長崎県議会のしくみ)

### ■ 定例会と臨時会

県議会は、常時開かれているわけではない。年4回(概ね2・6・9・11月)開かれる定例会と、特に必要があるときに開かれる臨時会とがある。

### ■ 本会議

議員全員で構成する会議を本会議といい、議案の議決など議会の意思は本会議で決められる。

### ■ 委員会

議案その他議会で議決すべき事項は、すべて本会議で決定されるが、県の仕事は非常に広範囲かつ複雑なので、より専門的・能率的に審査するため委員会を設置している。委員会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会がある。

### 県議会の組織

議長・副議長

本会議

委員会

常任委員会(5)

議会運営委員会(1)

特別委員会(4)

## 2 長崎県議会のしくみ(委員会について)

### ■ 常任委員会

常時設置されている委員会で、長崎県では、執行機関の所管事務で区分した4つの委員会と予算議案や決算議案を審査する予算決算委員会で構成されている。

- ・総務委員会
- ・文教厚生委員会
- ・観光生活建設委員会
- ・農水経済委員会
- ・予算決算委員会

### ■ 議会運営委員会

議会の円滑な運営を図るため、議会の運営に関する事、議会の会議規則、委員会に関する事などについて協議する。

### ■ 特別委員会

特定の議案の審査や事件の調査のために、本会議の議決で設置される。現在は、4つの特別委員会が設置されている。

- ・離島・半島地域振興特別委員会
- ・観光・IR・新幹線対策特別委員会
- ・新型コロナウイルス感染症・経済対策特別委員会
- ・県議会議員定数等調査特別委員会

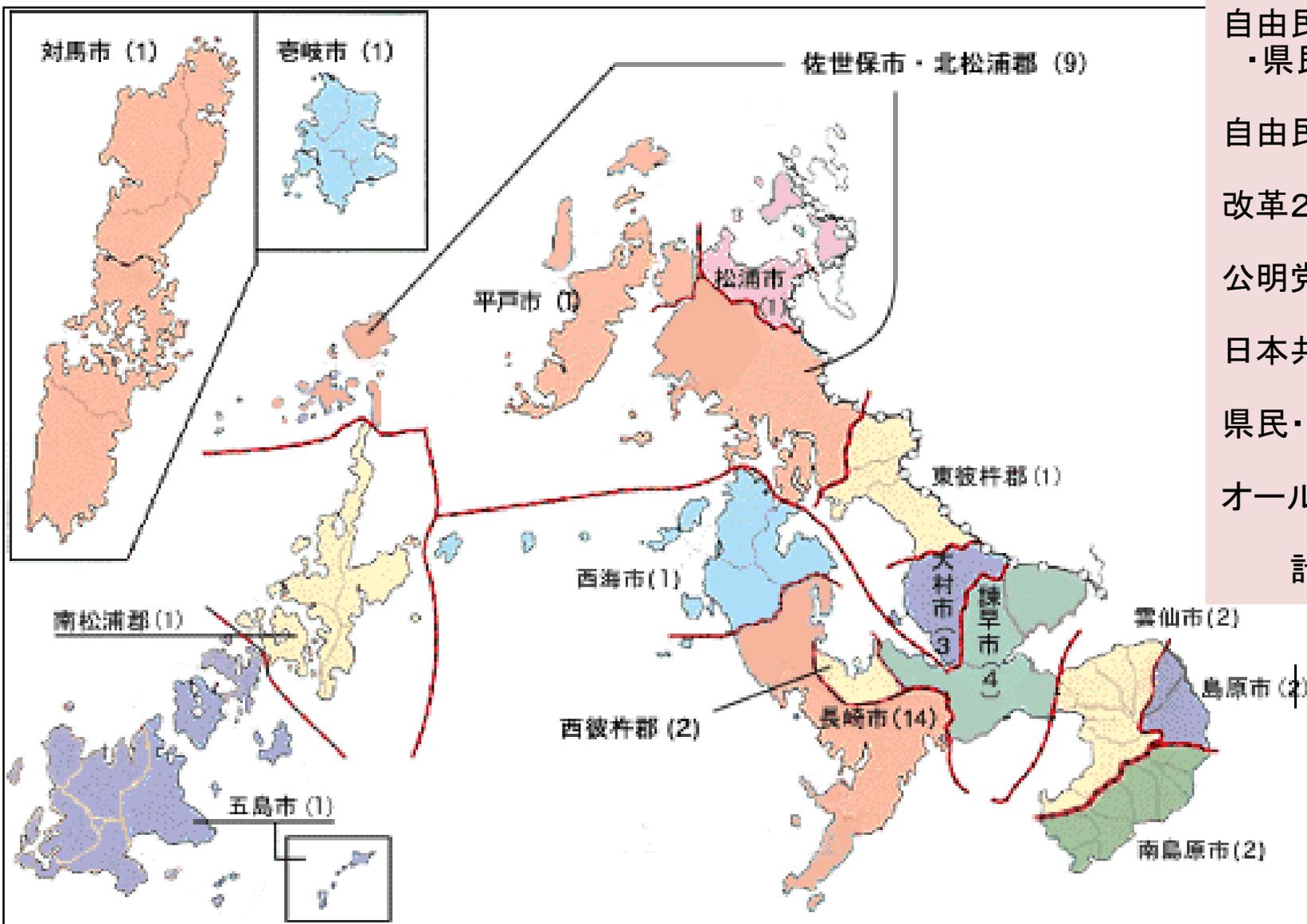
## 2 長崎県議会のしくみ(議員数と選挙区(令和3年度))

議員定数 46人 現在の議員数 46人

選挙区数:16

### 会派別議員数

自由民主党 ・県民会議	17
自由民主党	15
改革21	8
公明党	3
日本共産党	1
県民・島民の会	1
オールながさき	1
計	46



## 県のバランスシート

借方	貸方
資産	負債
3兆1,110億	1兆4,459億
	純資産
	1兆6,651億

## 長崎県

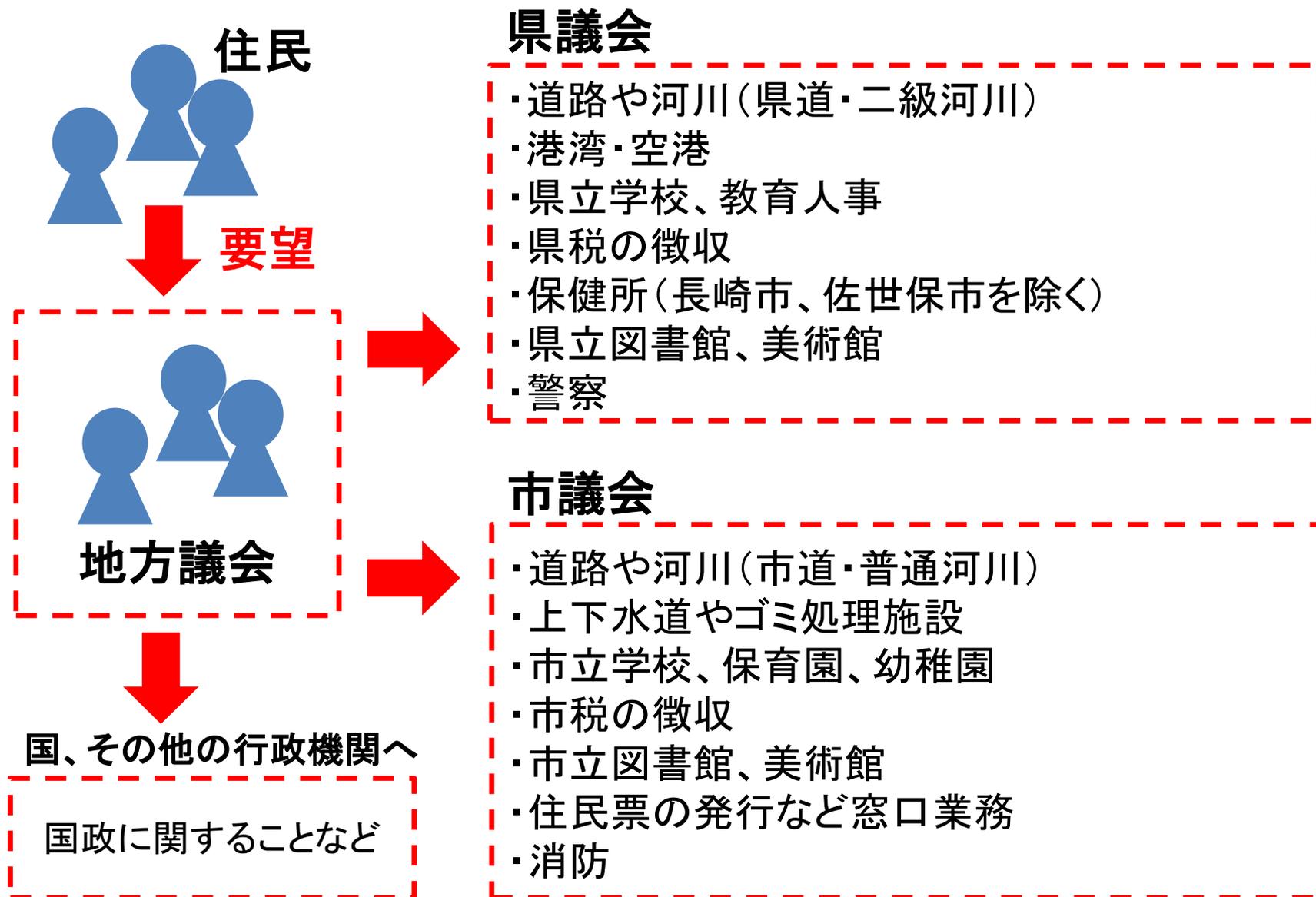
- ・人口:1,377,187人(H27国政調査)
- ・面積:4,131平方キロメートル
- ・世帯数:560,720世帯
- ・職員数:19,792人
- ・歳入総額:6,914億3,611万5千円
- ・歳出総額:6,746億1,195万5千円
- ・基金残高:75億1,794万(財調)

## 諫早市のバランスシート

借方	貸方
資産	負債
2,275.7億	619.4億
	純資産
	1,656.3億

## 諫早市

- ・人口:138,078人(H27国政調査)
- ・面積:341.79平方キロメートル
- ・世帯数:51,897世帯
- ・職員数:737人
- ・歳入総額:677億19万7千円
- ・歳出総額:667億7,006万3千円
- ・基金残高:45億3,146万円(財調)



### 3 県議会議員の仕事(地方議員としての役割)

#### 要望箇所の現地調査

↓市議時代 県議になった現在→

市管理の市道(諫早市)



県管理の二級河川(長里川(諫早市))



県管理の県道(多良岳公園線(諫早市))



# 3 県議会議員の仕事(議会活動と議員活動)

## 議会活動

- ・定例議会(2・6・9・11月)
- ・特別委員会への出席
- ・現地調査、要望対応
- ・議員研修等
- ・その他の公務(式典など)

## 議会の会期(令和2年)

- 2月定例会(2/25～3/19 24日間)
- 6月定例会(6/12～7/3 22日間)
- 9月定例会(9/10～10/5 26日間)
- 11月定例会(11/25～12/18 24日間)

## 議員活動

- ・地域要望対応
- ・地域行事への参加
- ・ボランティア活動
- ・調査、研究
- ・後援会活動
- ・党活動

諫早湾干拓地の除草作業→

↓24TV募金活動



# 4 新型コロナウイルス対策(ワクチン接種等の状況)

【接種状況】 (令和3年10月3日時点)

市町	人口 (人)	1回目		2回目	
		接種数(回)	接種率(%)	接種数(回)	接種率(%)
長崎市	411,505	289,463	70.3	256,224	62.3
佐世保市	246,441	168,349	68.3	152,983	62.1
島原市	44,386	32,241	72.6	30,113	67.8
諫早市	135,869	101,174	74.5	87,937	64.7
大村市	97,336	66,815	68.6	61,912	63.6
平戸市	30,265	23,634	78.1	22,631	74.8
松浦市	22,137	17,325	78.3	16,967	76.7
対馬市	29,663	22,941	77.3	21,258	71.7
壱岐市	25,977	19,752	76.0	17,697	68.1
五島市	36,288	27,200	75.0	26,296	72.5
西海市	26,998	20,667	76.6	18,677	69.2
雲仙市	42,783	30,242	70.7	29,670	69.4
南島原市	44,440	32,754	73.7	31,981	72.0
長与町	41,369	29,616	71.6	26,653	64.4
時津町	29,566	21,927	74.2	19,245	65.1
東彼杵町	7,687	6,240	81.2	6,104	79.4
川棚町	13,783	10,434	75.7	9,488	68.8
波佐見町	14,531	10,997	75.7	10,757	74.0
小値賀町	2,330	1,972	84.6	1,950	83.7
佐々町	14,100	10,046	71.3	9,367	66.4
新上五島町	18,484	15,514	83.9	13,427	72.6

長崎県	1,335,938	983,136	73.6	889,670	66.6
全国	126,645,025	90,287,343	71.3	77,162,035	60.9

【参考：高齢者の接種状況】

(令和3年10月3日時点)

	人口 (人)	1回目		2回目	
		接種数(回)	接種率(%)	接種数(回)	接種率(%)
県計(高齢者)	437,517	404,699	92.5	399,235	91.3

## ワクチンの接種等の状況

- ・10月3日時点における医療従事者を含む全年代を対象とした接種状況
- ・2回目の接種率は66.6%
- ・長崎県は全国平均を上回っている
- ・高齢者の接種率は9割を超えている
- ・ワクチン接種に一定の目途
- ・緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の全国的な解除(9月30日)
- ・各業界団体からの陳情、要望など



ウィズコロナ、アフターコロナ対策の重要性

# 4 新型コロナウイルス対策(ウィズコロナの取組)

## 令和3年度9月補正(追加2)予算(案)の概要

令和3年9月17日  
財政課

### I 補正予算編成の柱

- 1 令和3年8月大雨被害への緊急対策に要する経費 [6億 11百万円]
- 2 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 [10億 24百万円]

### II 補正予算の規模

#### ◆ 一般会計補正予算 16億 35百万円

主な歳入  
・国庫支出金 16億 10百万円  
・県債 25百万円

[単位:百万円、%]

年度	令和3年度							増減額	伸率
	令和2年度 9月現計 ①	現計 ②	9月補正 (通常) ③	9月補正 (追加) ④	9月補正 (追加2) ⑤	9月補正 計 ③~⑤ ⑥	計 ②+⑥ ⑦		
一般会計	840,537	793,097	16,160	959	1,635	18,754	811,852	△ 28,685	△ 3.4

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、集計が一致しない箇所がある。

#### 新型コロナウイルス感染症 対策予算累計

2.165億 51百万円

令和元年度 4億 34百万円  
令和2年度 1,167億 20百万円  
令和3年度 993億 97百万円

### I 令和3年8月大雨被害への緊急対策に要する経費

#### [1] 観光地受入態勢ステップアップ事業 586,000千円 \* 観光振興課 \* 県独自支援

○ 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、令和3年8月の大雨被害を受けた雲仙温泉街をはじめとする宿泊事業者等に対し、雇用の確保及び今後の受入態勢強化のための取組を支援

【対象者】 県内に事業所を置く宿泊事業者、交通事業者・旅行会社、観光協会等

【対象事業】 本県地域の観光資源を活用した観光コンテンツの充実や受入環境の整備など、ウィズコロナ・ポストコロナにおいても本県が旅行の目的地として選ばれ、訪れた方にリピーターとなっていたりするような魅力ある観光まちづくり等に資する事業

- 事業区分
- ① おもてなし力向上対策
  - ② 誘客対策
  - ③ 安全・安心対策
  - ④ 【被災地特例】災害復旧対策(雲仙温泉街事業者に限る)

【事業期間】 最長2カ月間(雲仙温泉街の事業者は最長3カ月間)

【上限額】 10百万円(雲仙温泉街の事業者は20百万円)

#### [2] (新) 令和3年8月大雨被害に係る対策事業 25,000千円 \* 自然環境課

○ 雲仙天草国立公園(雲仙市新湯地区)における斜面復旧対策

【主な内容】 測量設計、法面保護対策工事

## 新型コロナウイルス関連予算

- ・本県における新型コロナウイルス感染症対策予算の累計は、2,165億5,100万円
- ・令和3年9月補正予算:16億3,500百万円のうち、ほとんどが新型コロナウイルス感染症対策予算
- ・財源のほとんどが国庫支出金

## 令和3年9月補正予算事業①

### 【観光地受入態勢ステップアップ事業】

(長崎県独自の支援策:観光振興課)

予算額:5億8,600万円

#### 【対象】

県内に事業所を置く宿泊事業者、交通事業者・旅行会社、観光協会等に対する支援。

#### 【内容】

観光コンテンツの充実や受入環境の整備など、ウィズコロナ・ポストコロナにおいても本県が旅行の目的地として選ばれるよう支援するもの。

# 4 新型コロナウイルス対策(ウィズコロナの取組)

## II 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費

【1】事業継続のための給付金 739,000千円 \* 産業政策課 \* 県独自支援

○ 国のまん延防止等重点措置の適用等に伴う飲食店・遊興施設への営業時間短縮要請等の影響を受けて売上が減少した県内事業者に対し、県内市町と連携して給付金を支給

### ① 事業継続支援給付金

国の月次支援金の対象とならない事業者に対する支援を実施(申請窓口:市町)

以下のいずれかに該当し、本年8月又は9月の売上高が対前年比(又は対前々年比)  
 ▲30%以上～▲50%未満減少している中小事業者  
 ① 時短営業を実施した県内の飲食店等と直接・間接の取引があること  
 ② 県内における不要不急の外出・移動自粛による直接的な影響を受けたこと  
 ※ただし、営業時間短縮要請協力金の給付を受ける事業者は対象外

給付額 1事業者あたり最大20万円(売上減少額を上限)

負担割合 県1/2、市町1/2

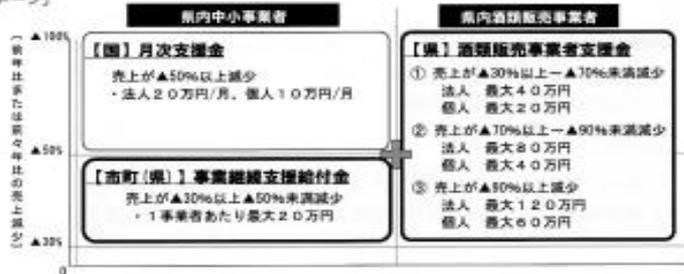
### ② 酒類販売事業者支援金

国の月次支援金又は①の事業継続支援給付金に上乗せして支援を実施(申請窓口:県)

給付要件 終日の酒類提供自粛要請等に応じた長崎市又は佐世保市内の飲食店等と直接・間接の取引がある酒類販売事業者

給付額  
 ① 売上が▲30%以上～▲70%未満減少 最大40万円(売上減少額を上限)  
 ② 売上が▲70%以上～▲90%未満減少 最大80万円( " )  
 ③ 売上が▲90%以上減少 最大120万円( " )

【支援イメージ】



【2】県ワクチン接種センターの設置期間延長 263,402千円 医療政策課

○ 新型コロナワクチン接種促進のため、県における集団接種会場の設置期間を延長  
 【設置場所】長崎地区(県庁)及び佐世保地区(レオプラザホテル佐世保)  
 【設置期間】令和3年10月8日まで → 令和3年11月末まで延長  
 【接種対象】県内市町から交付された接種券を有する18歳以上の方

【3】新型コロナワクチン接種体制の確保 21,517千円 医療政策課

○ 新型コロナワクチン接種体制確保に向けた調整や専門的相談体制の構築(事業費の追加)  
 【主な内容】ワクチン接種後の専門的相談体制の確保等

## 令和3年9月補正予算事業②

### 【事業継続のための給付金】

(長崎県独自の支援策:産業政策課)

予算額:7億3,900万円

### 【対象】

国のまん延防止等重点措置の適応等に伴う飲食店・遊興施設への営業時短要請等の影響を受けて売上が減少した県内の事業者。

### 【内容】

本年8月又は9月の売上高が対前年比(又は対前々年比)▲30%～▲50%未満減少している中小事業者に対して、売上減少額を上限として1事業者あたり最大20万円を支給する。

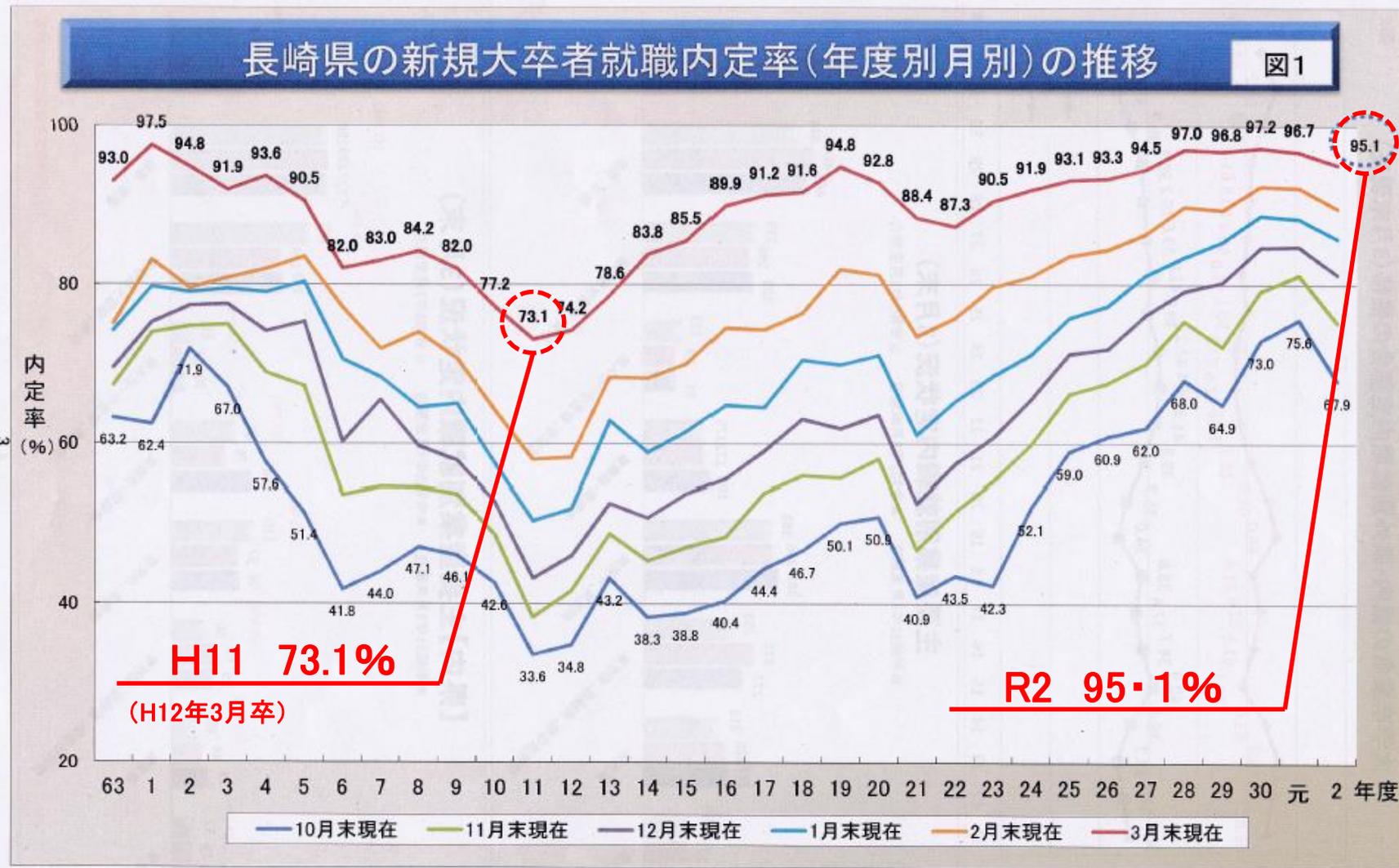
## その他の支援事業

- ・宿泊施設、飲食店の第三者認定制度「team NAGASAKI SAFETY」
- ・「ふるさとで“心呼吸”の旅キャンペーン」
- ・「Go To Eat キャンペーン」 など

# 5 若者定着の取り組み(県内就職の現状)

県内大卒者(新規)の就職率

長崎労働局「長崎県の新規大卒者就職内定率の推移」



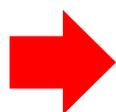
# 5 若者定着の取り組み(県内就職の現状)

## 県内大学生の県内就職の現状

	第1期 長崎県総合戦略				
	H28.3月卒	H29.3月卒	H30.3月卒	H31.3月卒	R2.3月卒
目標(%)	47.0	49.0	51.0	53.0	55.0
実績(%)	43.1	43.2	42.7	41.0	37.8

## 県内大学生の県内就職の現状

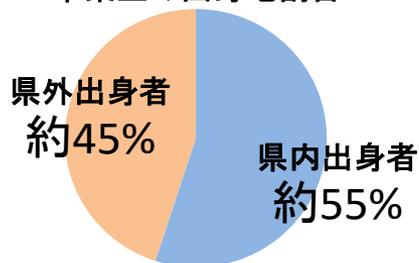
第2期 戦略	第2期 戦略
令和3年3月卒	令和8年3月卒
42.5	50.0
40.8	—



1,276人(県内就職)

3,128人(全体)

卒業生の出身地割合



長崎県若者定着課の資料より

・コロナ禍の影響により、就職・採用活動が大きく制限される中、いち早く企業説明会等をオンライン対応に切り替えることで学生と企業の交流機会を確保したことや、継続的な県内企業の認知度向上、魅力発信の効果などに加え、コロナの影響による地元志向の高まりなどもあり、**令和3年3月卒業生の県内大学生の県内就職率は、前年度比3.0ポイント増の40.8%と5年ぶりに増加に転じた。**

# 5 若者定着の取り組み(県内就職に向けた取組の現状)

## 県内の大学生対策

### ■県内大学との連携協定の締結

- 協定に基づく大学独自の取組を支援  
地方創生リーダー育成、留学生の県内就職対策 など

### ■大学や学部の特性に合った企業との交流会

- ・情報システム関係の学部の学生と、IT関連企業
  - ・語学スキルの高い学生や留学生と、海外展開企業等
  - ・理工系学部と、製造業
- ※コロナの影響を踏まえ、オンラインをフル活用

### ■就職スタートアップセミナー

- 大学1~2年生向けに、就職活動の基本や「Nナビ」の活用方法等を説明

長崎県若者定着課の資料より

## 県外の大学生対策

### ■首都圏及び福岡県の学生のUターン就職者数

H30:204人 → R2:233人(増加傾向)  
R7(目標):350人程度

### ■ながさきUIターン就職支援センター

- ・福岡市に設置、職員2名が常駐

### ■福岡における学生サークルの形成

- ・本県出身の大学生を中心に形成し長崎県内企業との交流等を実施

### ■Uターン就職活動旅費助成

- ・県外大学生のUターン就職活動(面接、インターンシップ等)を支援

### ■大手就職ナビサイトを活用した発信

- ・サイトに登録している長崎県出身学生に対し、オンライン就活イベントや旅費助成制度の等の就活支援情報

# 5 若者定着の取り組み(県内就職に向けた取組の現状)

## ながさき県内就職応援サイト Nナビ

**学生の皆様！**

**就職活動は「Nナビ」をご活用ください！**

**県内就職情報は断然「Nナビ」！**

Nナビは長崎県が運営する就職ナビサイトです。県内企業情報・学生求人登録企業数ともに民間就職ナビサイト®を含むどこよりも多くの情報を公開中！就職イベントやインターンシップ等の情報も発信。**就職活動を始める前の皆様にも役立つツール**となっております。※民間就職ナビサイト掲載企業のうち、長崎県本土企業と比較

**既に多くの学生が登録済みです！**

県内学生の2人に1人が登録済み(就職者ベース)

2016年3月に開設された「Nナビ」ですが、これまで10,000人以上®の学生にご登録いただきました。卒業生等を除くと現在ご利用いただいている学生は約6,000人®であり、今後もますます増加が見込まれています。**県内就職のスタンダードツールとして成長中の「Nナビ」**、周りの皆に乗り遅れないよう早めの登録をおすすめします！※2021年3月末時点のデータ

**「Nナビ」でできること**

「Nナビ」が有する機能の一部をご紹介します。(詳細が知りたい方は是非ご登録を！)

- 情報収集** 約2,300社の企業・求人・インターンシップ情報を検索・閲覧可能。さらに希望に合った企業・求人情報を週2回自動メールで配信します。
- イベント参加** 大学3年生以下でも気軽に参加できる就職情報を発信中！特に学生と企業との交流会はリピーターが多くお助めです。
- オンライン化** Nナビは就職活動のオンライン化が進む中でも使える機能がたくさん。詳しくは裏面をご覧ください。

**就職活動のオンライン化にも対応**

Nナビでは、企業のPR動画が掲載されています。社内の日常を撮影したものや、経営者や先輩社員のビュートなど、内容はさまざま。動画特設ページもあり、会社見学やOB-OG訪問が困難な中でも、業界・企業でできるコンテンツとなっています。

県では随時オンラインイベントを実施しています。特に今年は、例えば理工系学生を対象としたオンラインなど、学生の皆様の多様なニーズに応じたオンラインの開催に力を入れています。今後も最新の情報をNナビで配信してまいりますので、ぜひチェックしてください！

**利用者の声**

- Nナビに掲載した企業動画をきっかけに応募があり、採用につながった。(ソフトウェア・通信業)
- 県外企業を検討していましたが、長崎県内企業へ視野を広げる際に有効活用することができました。(県内学生)
- 採用情報を発信するツール、手段が「無料」で利用できることは、企業にとってもプラス要素。(サービス業)
- 求職者からの一方的な応募に悩まらな就職活動において、企業側からダイレクトに声がかかることがあるというはよかったです。(県内在住/一般)
- 地元学生に対して会社を紹介できる媒体として非常に有効。(建設・設備関連業)
- 県外に在住していてもNナビ経由で就職イベント情報を知ることができました。(県外学生)
- 県内学生の採用が主であり、求人はNナビに一本化している。(運輸・インフラ)

**お問い合わせ先** 長崎県産業労働部若者定着課  
TEL: 095-895-2732

登録はトップページ上部の「登録」ボタンからどうぞ！ **Nナビ** 検索



■産業労働部 若者定着課  
「人材確保に向けた企業の魅力向上事業費(企業情報発信)」

事業費・予算(千円)  
R元: 11, 011  
R2: 22, 798  
R3: 26, 034

長崎県若者定着課の資料より

# 6 長崎県の未来 (NAGASAKI Revolution4.0)

令和のまちづくり革命“進化し続ける長崎”

企画部政策企画課未来戦略企画担当

## 未来予想図 これからの長崎に起こること



令和のまちづくり革命“進化し続ける長崎”

# NAGASAKI Revolution 4.0

ながさきレボリューション4.0

長崎県  
NAGASAKI PREFECTURE

路線に描き添えている一帯の展望像については長崎県でのイメージです



持続可能な開発目標 (SDGs) に掲げた取組  
2015年に国連サミットにおいて採択されたSDGsは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済、社会及び環境をめぐる広範な課題に対する統合的な取組です。長崎県はSDGsを推進しています。



〒850-8570 長崎市尾上町3-1 Tel.095-824-1111 (代表)  
<https://www.pref.nagasaki.jp/>



# 6 長崎県の未来(長崎の近未来像)

チェンジをチャンスへ、そしてチャレンジへ

企画部政策企画課未来戦略企画担当

## 長崎県の近未来像 NAGASAKI Revolution4.0

長崎県は、「まち」の佇まいが大きく変わり、また、産業構造にも大きな変化が生じており、まさに、100年に一度の大きな変革の時期を迎えています。

この「変わりゆく姿」をさらなる本県の地域活性化に結びつけるためには、本県の未来像や将来展望を県民の皆様をはじめ、県外の企業・大学の皆様にご理解いただき、力をあわせて取り組んでいくことが極めて重要であることから、この度「長崎県の近未来像」を策定し、県内各地域における、様々なまちづくりやプロジェクトをご紹介しました。

この大きな変化をチャンスと捉え、本県のさらなる地域活性化を図り、県民の皆様が夢や希望を持ち、若者の皆様が活躍できるよう、たくましく、そして魅力ある長崎県づくりに全力で取り組んでまいります。



長崎県知事  
中村法道  
令和2年6月

## Change 100年に一度の変化(ながさきレボリューション4.0)が到来!

### 各地域における新たなまちづくりやプロジェクトの進展

- 令和4年度の九州新幹線九州ルートの開業に伴い、長崎駅周辺の整備が進み、新駅ビルの開業やMICE施設の整備、大手ホテルの進出など、「まち」の佇まいが大きく変わります。
- そして、新幹線の沿線市においても駅周辺の整備が行われます。
- また、本県においては特定複合観光施設(R)の誘致に取り組んでおり、誘致が実現すれば建設投資ならびに観光振興の策、観光誘致、雇用創出において多大な効果が期待されます。
- その後、県内の各地域においては、歴史や地域資源を活用した様々な取組が行われており、各地域が新しい発展を遂げています。

### 産業構造の変化

- 本県はこれまで造船業を中心とした産業構造でしたが、近年、大手企業の研究開発拠点を定地が進むとともに、航空機関連産業、海洋エネルギー関連産業といった新分野において新たな動きがでており、産業構造に大きな変化が生じています。
- また、県内大学では、最先端技術の研究、企業との共同研究、IT人材等の育成が進められています。

### 地方銀行の合併による企業への支援体制の強化

- 地方銀行の合併により、その総合力を活かし、県内企業の成長・発展に向けた支援が行われ、様々な分野における産業の活性化が期待されます。

### ながさきレボリューション4.0とは

長崎における100年に一度に相当するような「都市革命(まちづくりの革命)」であり、第1次(空間的・物理的)から第4次(産業革命)までの4段階、第2次(水・エネルギー・環境)・第3次(産業革命)・第4次(環境からの復興)の、そして現在進行しているのは第4次革命(まちづくり革命)である。

## Chance and Challenge さらなる地域活性化、経済活性化に向けて

### 変化(チェンジ)をチャンスと捉え、さらなる長崎の発展に

- 100年に一度のこの変化(チェンジ)も、「待ち」の姿勢ではなく「チャンス」と捉え、本県の地域活性化、経済活性化に積極的につなげてまいります。

### 地域の特色を継いだプロジェクトの広がりや広域連携の推進

- 県内で進められている様々なプロジェクトも、その地域だけのものとして捉えるのではなく、他の地域においてもチャンスとして捉え、地域活性化に結びつけていくことが必要です。
- 駅前開発や、企業立地の効果などを、当該地域だけでなく、県全体のプロジェクトとして捉え、広域連携を推進していきます。

### チェンジをチャンスに、そしてさらなるステップにチャレンジ

- 産学官それぞれが、このチェンジをチャンスと捉え、マインドを切り替えて、連携・協力でチャレンジしていく体制を構築します。
- そのうえで、まちづくりのハード整備を進めつつ、関連イベントの開催や、文化、食、体験といった観光資源などソフト面においても、知恵や工夫を凝らした魅力のある取組にチャレンジし、さらなる効果を高めていきます。

## NAGASAKI Revolution4.0 Change and Challenge!!

さあ皆さん、一緒に長崎の未来を創っていきましょう!



### 県内の企業・大学・市町の皆さまへ

～県内産学官の相互連携・協力体制を構築しましょう～

- この100年に1度の変化(チャンス)を本県のさらなる発展に結びつけるためには、県内産学官の相互連携・協力体制が不可欠です。
- 業界界に大きなビジネスチャンスが訪れます。ビジネス拡大や新たなサービスの提供が行われるよう、産学官の相互連携・協力体制を構築し、さらなる地域活性化に取り組んでいきましょう。

### 県外の企業・大学などの皆さまへ

～大きな変化(チャンス)を契機に、パートナーシップを構築しましょう～

- 本県に大きな変化(チャンス)が訪れていますが、これはまさしく県外の企業・大学等の皆さまのこれまでのご支援、ご協力の賜物でもあり、感謝申し上げます。
- 本県がさらに発展していくためには、皆さまとパートナーシップを構築することが大変重要です。
- このチャンスを探え、企業の立地や観光業、様々な分野における投資促進、共同開発研究など、引き続き皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 若者の皆さまへ

～皆さまが夢や希望を持って活躍していただく長崎を創ります～

- 長崎県は大きく変わります。この変化(チャンス)に、産学官が連携して、若者の皆さんが活躍できる長崎県を創っていきます。
- 地域は豊かな自然、歴史、そして皆さまのような「人材」を有し、大きなポテンシャルを秘めています。
- 皆さまの思いの「アイデア」と、長崎県の様々な取組や魅力をコラボレーションさせて、世界に誇れる長崎を一緒に創りましょう!



# 6 長崎県の未来(まちの変化)

チェンジ—「まち」が変わる！

企画部政策企画課未来戦略企画担当

## 「まち」が変わる！～陸・海・空の交通ネットワークとアジアの核となる拠点の整備～

### Change! 特定複合観光施設(IR)の整備



世界最大のテーマパーク型複合観光施設を誘致しています。実現すれば、MICE施設、宿泊施設、エンターテインメント施設等の整備で3,500億円～4,800億円の投資が見込まれます。

- 特徴**
- テーマパーク型
  - 美しい大村湾に面し、九州の島々への観光が可能
  - 観光需要が急速に拡大する
  - アジアとの近接性を活かした集客が可能
  - 九州、沖縄、山口各県と九州経済界との強力なタッグにより広域観光効果が期待可能

- 効果**
- 観光客人数：690万人～930万人/年
  - 経済波及：3,200億円～4,200億円/年(消費)
  - 雇用創出：2.6万人～3.6万人/年(消費)

#### 交流で賑わう

アジア諸国や欧米圏等の海外をはじめとした国内外の地域から、富裕層を含めた、新たな来訪者の拡大が期待できます。

#### 雇用が生まれる

IRは、観光・サービス業から、農林水産業や建設業など、関連する産業が多岐にわたる裾野の広い産業です。IRの建設・運営により、幅広い業種での雇用機会が拡大が期待されます。

#### 世界とつながる

アジアとの近接性を活かし、日本の玄関口・ゲートウェイとして、アジア地域の成長力を引き込みます。

#### 九州・日本各地に広がる

IR来訪者を県内各地及び九州全域、更には日本各地に誘致し、その効果を広げます。

### 世界の成長センター アジア地域

アジアの成長力を引き込み、その効果を九州から日本各地へ



### Change! 九州新幹線西九州ルートの開業



今年4月、九州新幹線西九州ルートが開業します。新幹線の開業によって、乗客の増加や観光産業をはじめとした産業の振興、地域活性化が図られます。

#### 都市圏とつながる

全線フル規格による整備を目指しており、実現すれば、東京ー長崎間は航空機とほぼ同じ時間に！巨大都市圏の経済成長力を取り込むことで、九州の一体的な発展が期待されます。

#### 交流で賑わう

多くの観光客が、長崎に訪れ、倍増の開業効果と同様に、大きく賑わうことが予想されます。



#### 各地に広がる

新幹線で訪れた観光客は、県内各地を巡遊する仕組づくりにより、その効果は長崎県全体へ広がります。

人口 **7,000万人** 総生産 **330兆円**  
(日本のGDPの約67%)

全訪日外国人のうち、ゴールデンルート\*を訪れるのは**6割超**

\*外国人観光客の多くが訪れる東京・京都・大阪・名古屋・福岡

### Change! 空の玄関口:長崎空港の24時間化

海上空港であることを活かして24時間開港できる体制を整備し、航空ネットワークを拡充することで、本県の地域経済や産業の振興を図ります。



### Change! 海の玄関口:国際クルーズ港の整備



長崎港が外国観光客の2パース化、佐世保港浦島地区等の整備により、国際クルーズ船の受入環境が拡大します！

# 6 長崎県の未来(産業構造の変化)

チェンジー「産業構造」が変わる!

企画部政策企画課未来戦略企画担当

## 「産業構造」が変わる!

～相次ぐ新分野での企業進出、さらなるイノベーションの創造へ～

新たな基幹産業の創出を目指す「AI・IoT・ロボット関連産業」「航空機 関連産業」「海洋エネルギー関連産業」に大きな変化が生じています!

Change!

### AI・IoT・ロボット関連産業

～日本を代表する情報サービス系企業の研究・開発拠点を相次ぎ立地～

- H27に「金融バックオフィス機能」を打ち出し、金融・保険、BPO(ビジネスプロセスサービス)、さらには情報通信(IT)関連企業の誘致に、強化して取り組んでいます。
- H29.12に、県のオフィスビル「クレインハーバー長崎ビル」が完成。
- 近年のBCP(災害)意識の高まり、人材確保などにより、本県の強み(災害が少ない、情報系大学の存在、優秀な人材が確保できるなど)が評価され、IT企業の立地が続いています。



クレインハーバー長崎ビル



サイセコムコミュニケーションシステム内オフィス

- 富士フィルムソフトウェア 社会インフラの維持管理ソリューション開発
- 京セラコミュニケーションシステム AI・IoT・セキュリティの研究開発
- ビーワイズ RPA等の業務系ソフトウェア開発
- ニーズウェル 業務系ソフトウェア開発
- セイノー情報サービス 物流効率化ソリューション開発
- デンソーウェーブ 地域課題解決に向けたソリューション開発
- ゼンリン 人口知数(AI)を活用した地図データ開発



人材供給力の強化 企業集積へ誘引

長崎県立大/長崎大学情報系学部・学科新設

- 県立大の情報セキュリティ学科は、全国初の専門学科、機密データを扱うバックオフィスやIoT開発拠点への人材供給と県外から人材を吸引する効果も期待。
- 長崎大学の情報データ科学部は、地方に少ないデータサイエンティスト養成教育機関。

地方銀行の合併による企業への支援体制の強化

新たなイノベーションの創造/さらなる企業集積

～ロボットシステム開発に向けた事業化の動きも～

- (株)杉環エンジニアリングがロボットラボを開設(H29.11)、人手不足解消にもつながるロボット事業に力を入れており、支援につながっています。

スタートアップの支援

かつてのイノベーター「出島魂」を、現代に蘇らせるCO-DEJIMA スタートアップ企業や起業志向者、企業、大学、金融機関など様々な人材が交流し、アイデアや技術を高め合う場が誕生(2019年)



産業交流施設「SHIBUYA QWS」と長崎の地域課題・エンジニアコミュニティをつなぐ戦略的アライアンス!



Change!

### 航空機関連産業

～成長する航空機市場に造船・プラントで培われた技術等を活かした展開～

- 航空機市場は大きな機材更新のタイミングで、航空機関連の国内生産額は、1.8兆円(2015)→3兆円(2030)の成長が見込まれます。
- 三菱重工長崎造船所内に、三菱重工航空エンジン機の進出が決定しました。
- また、県内の中核企業などが大手重工業メーカー向けエンジン部品を受注。
- 本県には、造船・プラントで培った高い金属加工などの技術を備えた企業があり、企業間連携による事業拡大等の取組を支援し、あわせて企業誘致を進めることで、県内に競争力のあるサプライチェーンを構築します。



三菱重工 航空エンジン部品工場



エンジン部品のイメージ

Change!

### 海洋エネルギー関連産業

～造船・プラントで培われたモノづくり技術、インフラ等を活かした展開～

- 国より実証フィールドとして3箇所の海域が選定され、洋上風力発電事業への参画に向けて、中核企業育成や共同受注体制の構築が進んでいます。
- 五島市沖は、再エネ海域利用法に基づき、2019年12月に国内で初めて促進区域の指定を受けました。今後、当該海域に本格的な洋上風力発電ファームが設置される予定です。
- また、我が国の海域に適し、普及可能性が高く、かつ、環境影響も小さい潮流発電の開発及び実証を行い、再生可能エネルギーの導入量の拡大とエネルギー→脱炭素CO2の削減を更に進めることを目指しています。



実証フィールド



世界初のハイブリッドフロー型洋上風力発電 県内の500kw規模実証用発電機(潮流発電機)

Change!

### 半導体関連産業、自動車関連産業など

～半導体関連産業、自動車関連産業などで様々な企業の立地～

- 造船と並び本県の基幹産業である半導体関連で大規模な投資が決定しました。スマホのカメラ多角化や大型化で、CMOSイメージセンサーへの需要が爆発的に拡大する中、ソニーが諫早市黒点への新工場建設を決定、大卒エンジニア中心に1000人規模の新たな雇用が見込まれています。
- 長崎県では様々な企業を誘致し、自動車内装シートカバー製造や自動車用無鉛変速機の金属ベルト製造を行う自動車関連産業や半導体関連産業など、多くの企業の集積に立地をいただいています。



ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング スマートCMOSイメージセンサー生産拠点の増設



# 6 長崎県の未来(地域の取組)

## 地域の枠を超えたプロジェクト・広域連携

企画部政策企画課未来戦略企画担当

### 波琴洞クルーズ事業【対馬市】

リタニ船が、クルーズ事業を運営し、しまの活性化に貢献

対馬

### 高付加価値機械運搬の大量増強による6次産業化プロジェクト【新上五島町】

産学官連携による先端技術の機械運搬生産システムを構築し、廃校舎に生産施設を整備

五島

### 日本語学校の開設【五島市】

ベトナムからの留学生を受け入れ、日本と世界をつなぐ人材を育成

### こころ医療福祉専門学校 専任教員の確保【壱岐市】

地域の介護福祉事業を通じて地域活性化、高校生の中定着に貢献

壱岐

### 「アジフライの聖地」として 地域ブランド化【松浦市】

豊富な海洋資源を工夫を凝らして対外的にアピールし、誘客及び物産を振興

### 平戸城の宿泊施設活用【平戸市】

日本最古城ホテルの先駆的事例を目指し整備を全国初！いつでも泊まれる宿泊施設化の模範施設が登場

### 古民家改修による観光【小値賀町】

古民家を改修し、宿泊施設やレストランとして活用

### 子育て支援・住民健診の拡充【佐々町】

高校生まで福祉医療費助成拡大、療育専門相談導入などの子育て支援や、各種がん検診の個別検診導入など住民健診の拡充

### 官民連携による中央公園 リニューアル【佐世保市】

佐世保市の中心部に位置する中央公園を、官民連携による新たなパークマネジメント手法を用い、園内遊び場やイベント対応の屋外広場などを増えた新たな賑わいの拠点として整備

県北

### 農地高度整備と農産物ブランド化による 農業の振興【西海市】

耕作放棄地を優良農地として再生し、若い手農家の裾野規模拡大により、持続農業を未来につなぐ

### 西彼村道時津工区の整備【時津町】

国道206号の渋滞を緩和し、生産性向上、交通事故削減を図る

### 情報セキュリティ産学共同研究センター (仮称)の設置【長門町】

県立大学サポート校に設置し、最先端技術の共同研究などにより、高度専門人材の育成と県内産業の振興を図る

### (仮称)長崎恐竜博物館の整備 【長崎市】

日本初のアノマリス科大型種の化石が産出、長崎市特有のストーリーを活かした特色ある博物館の整備を目指す

長崎・西彼

Change!

その他、県内各地で様々なプロジェクトが進行中です!

### 波佐見焼のブランド化による 知名度拡大【波佐見町】

現在のライフスタイルに合わせた日用雑貨づくりで海客誘致地としての知名度が拡大

### 川棚港の整備【川棚町】

港湾施設の整備により、地域の賑わいの場の創出や災害時における避難場所の確保を図る

### 重点道の駅「彼村の荘」整備 【東彼町】

従来の道の駅機能に加え、防災施設整備を図り「小さな拠点」づくりを目指す

### 大村湾ZEKK日ライド 【大村市】

大村湾沿岸を周遊するサイクリングイベントにより交流人口を拡大

### 本明川競技用ボート練習場の 整備【諫早市】

日本唯一の直線コースを採用した地域活性化と競技力向上を図る

### 雲仙仁田峠プレミアムナイト 【雲仙市】

地域による観光コンテンツの提供により観光客が増加

### 島原城築城400年記念事業 【島原市】

築城400年を機に、歴史や伝統、文化を全国へ発信し地域の発展を図る

### 【原城跡】の世界遺産登録 【南島原市】

潜伏キリシタン関連遺産の世界文化遺産登録を機に地域が活性化、観光客が増加

島原半島

# 7 これから社会人となる皆さまへ(今後の施策のあり方)

## 多様な主体との連携と人材育成

『長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025』  
(概要版)

### 基本理念

## 人・産業・地域を結び、 新たな時代を生き抜く力強い長崎県づくり

本県を取り巻く状況は、歯止めがかけられない人口減少や、全国よりも早いスピードで進む少子高齢化など、引き続き厳しい状況にあります。また、新型コロナウイルス感染症が、県民の健康や県内経済に大きな影響を及ぼしており、改めて、人、産業、地域がしっかりとそれぞれの役割を果たし相互に連携・協働しながら、この危機を乗り越え、長崎県の活性化につなげることが重要になっています。

そのためには、本県の将来を担い活躍していただく人材を育て、共に支えあう社会をつくるとともに、それに伴って新たな基幹産業や活力のある産業が育ち、県内に活力を生み出し、さらにそうした支えあいや活力が基盤となって、地域に強いつながりをもたらす、地域での暮らしに安心を生んでいく、長崎県の姿を目指していくことが大切です。

一方で、本県では、今後、長年の悲願である新幹線の開業やIRの誘致をはじめとして、県内各地で様々な大規模プロジェクトやまちづくりの事業が進展し、まちの行まいが大きく変化する、100年に一度のチャンスを迎えています。

本県においては、これからの5年間、県民の皆様と想いを共有し、直面する様々な課題を解決し難局を乗り越えていくとともに、変化をチャンスと捉え新たな取組にチャレンジしながら、県民の皆様と共に新たな時代を生き抜いていく、力強い長崎県づくりに取り組めます。

人が活躍し支えあう

産業が育ち活力を生む

地域がつながり安心が広がる



長崎県知事 中村 法道

### 計画の期間

本計画は、10年後の本県の将来像を見据え、5年間の政策の方向性を戦略的に示すものとし、計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

### キャッチフレーズ

次代を担う高校生・大学生や有識者で構成される次期総合計画懇話会からいただいたアイデア、ご意見を踏まえながら、計画のキャッチフレーズを盛り込みました。このキャッチフレーズのもと、県民の皆様と一緒に長崎の未来を切り拓いていきたいと考えています。



つながり、ささえ、つくろう 長崎

## 計画策定の趣旨

○2040年頃にかけて、全国的に人口の減少や少子高齢化など社会の大きな変化が予測されている。

○本県でも全国より早いスピードで人口減少が進行するなど様々な課題が見込まれることから、今から行っておくべき取組を着実に進めていく必要がある。

○長期的な視点で計画的に長崎県づくりを進めていくため、今後の県政運営の指針や考え方を県民にわかりやすく示した総合計画を策定する。

## 計画の基本理念

○人が活躍し支えあう

○産業が育ち活力を生む

○地域がつながり安心が広がる

人・産業・地域を結び、新たな時代を生き抜く力強い長崎県づくり

# 7 これから社会人となる皆さまへ(今後の施策のあり方)

多様な主体との連携と人材育成

『長崎県行財政運営プラン2025』(概要版)

## 新たな行財政改革の基本的な方向

最終目標

施策の質や行政サービスの向上(県民への具体的な成果の還元)

位置付け

長崎県総合計画・第2期総合戦略等を下支えするための行財政運営指針

目指す姿

県民皆様の幸せのために、仕組みを変える!

挑戦する県庁

持続可能な県庁

スマートな県庁

連携する県庁

多様な人材が活躍する県庁

共感を得て社会的責任を果たす県庁

取組の方向性

### (1) 挑戦と持続を両立する行財政運営

- ・新たな時代に果敢に挑戦する県庁に変革していくため、コロナの経験も踏まえながら、環境変化や有事にも対応できる、柔軟かつ機動的な組織運営を行うための仕組みを構築する
- ・挑戦に向けた政策形成機能の強化や業務量の適正化等による組織の基盤づくりを進める
- ・歳出・歳入の両面から財政健全化に取り組むとともに、県有施設の適正管理や効果的活用を推進する

### (2) 行政のデジタル改革と働き方改革

- ・ウィズコロナや「2040年問題」への対応など、県民の利便性向上と業務効率化のためにも行政のデジタル改革を加速度的に進める
- ・職員のワークライフバランスに配慮しながら業務の生産性を高める働き方の推進に取り組む

### (3) 多様な主体との連携と人材育成

- ・NPOや企業等の地域社会を支える多様な主体との連携・協働を促進するための仕組みづくりを進める
- ・現場主義に基づき、関係者とビジョンを共有し実現していく職員の育成を図る
- ・人材育成の観点からの働き方改革と適正な組織・人事管理及び多様な人材の活躍を推進する

取組期間

令和3年度から令和7年度まで(総合計画と同期間)

2

# 7 これから社会人となる皆さまへ

「つながり、ささえ、つくろう 長崎」を目指して

R3年3月24日

長崎新聞



県議会と県立大協定締結

「地域の課題解決へ」

県議会と県立大は23日、政策形成や人材育成などで相互に協力する包括連携協定を締結した。

瀬川光之議長と木村務学長が協定書に署名。瀬川議長はあいさつで、協定を契機に政治や県議会への関心が高まるほか、議員が大学の知的資源を政策立案に生かすことを期待。木村学長は「学生が公共政策に必要な知識を身に付け、地域の諸課題を解決できるよう育成したい」と述べた。

6月には瀬川議長が県立大で講演する。議会事務局で学生のインターンシップを受け入れる予定で、県立大教授を講師とする議員研修会や、学生と議員の意見交換会などの開催も調整する。

(堂下康一)

## 本県を取り巻く環境

- 人口減少、超高齢社会の到来
- 脆弱な財政基盤
- 産業構造の急激な変化
- 価値観やニーズの多様化



## これからのまちづくり

政治、行政の取組だけでは対応が困難に。産学官、地域の連携した施策体系づくりが必要。

## 学生の皆さまへ

これからそれぞれの進路を選択し、それぞれの夢や目標に向かって前進されることと思います。民間企業、学術研究、行政機関、あるいは政治家や企業家、ソーシャルビジネスやNPO...さまざまな選択肢があることでしょう。皆さまが、それぞれの分野や持ち場で大いに活躍されることを期待しています。

**皆さんで力を合わせ、より良い世界を、長崎県をつくっていきましょう！**